

会議録

会議名	令和4年度 第3回西尾市学校給食運営協議会
日時	令和5年1月20日（金） 午後1時30分～午後3時40分
場所	西尾市役所 4階 41会議室
出席者	<p>委員</p> <p>稲吉直樹、井土小枝子、池田明美、阪野知美、高濱信也 石川麻紀、安井正宏、中西里映子、鈴木一将、渡邊将司 杉浦小百合</p> <p>事務局</p> <p>教育庶務課 齋藤武雄、木下政之、今泉薫、岩瀬康伸、山口哲矢 学校教育課 杉浦智芳、高橋かおり</p>
欠席者	<p>委員</p> <p>石川雅春、渡邊恵子、山本大輔</p>
議題	<p>学校給食施設の整備に係る基本方針について</p> <p>「自校方式及びセンター方式以外の方式の検証」</p>
<p>1 開会及びあいさつ</p> <p>会長からあいさつ</p> <p>2 議長の選出</p> <p>石川会長が欠席となったため、協議会規則第5条第3項により稲吉委員を職務代理者に指名。</p> <p>稲吉委員が議長（議事進行）となり、議題に入る。</p> <p>3 議題</p> <p>（1）親子方式</p> <p>〈事務局から概要を説明〉</p> <p>主な意見は以下のとおり。</p> <p>【委員】</p> <p>親となった学校は調理食数が増えて調理員の負担が多くなることが想定されるが、人員配置はどのように考えていますか。</p> <p>【事務局】</p> <p>調理の規模に合わせて人員も増員していきます。</p> <p>【委員】</p> <p>親子方式の建設には相応の敷地が必要になりますが、用地確保はどのように考えていますか</p> <p>【事務局】</p> <p>学校でのプール授業を民間委託する方針が検討されており、プールの跡地が給食施設の設置する土地として有効なものと考えております。</p> <p>【委員】</p> <p>用地買収が必要ないとすれば、実現性やコスト面から親子方式が最善な選択だと私は考えます。</p>	

**【事務局】**

建設費用がどれくらいになるか精査できていないためトータルコストの比較は検証できておりません。今回の会議で親子方式が有力な検討方式となればコスト比較の検証も進めてまいります。

**【委員】**

学校の周辺住民への影響や、子どもの活動場所を減らさないようにした建設計画など検討事項も多いと思います。

**【議長】**

今回出された意見も含め、検討をしていく必要があります。

(2) デリバリー方式

〈事務局から概要を説明〉

主な意見は以下のとおり。

**【委員】**

食育、アレルギー対応の面でデメリットが大きいと思います。また相当食数用意する必要がありますが請負可能な企業はありますか。

**【事務局】**

市内や近隣には請負可能な企業が見つかりませんでした。全国的な規模の企業が請け負うとなると配送距離が遠くなり、調理から喫食まで時間がかかるデメリットもございます。大都市部などで給食の提供がこれまでできなかった場所において、この方式を選択せざるをえない場合に採用されているようです。

**【委員】**

デリバリー方式が導入されている横浜では味が美味しくないなどの問題も発生しています。また、アレルギーに関しても現状より対応できなくなってしまうので、デリバリー方式の検討余地はないと考えます。

(3) 小規模センター方式

〈事務局から概要を説明〉

主な意見は以下の通り。

**【委員】**

大規模なセンター方式に比べ、配送距離が近く調理から提供までの時間が短いメリットがありますが、大規模センター方式の調理機能が昔よりも向上している今はメリットをあまり感じません。

**【委員】**

まとまった用地を複数確保する必要があり、実現するのが難しいと思います。

(他に意見、質問なし。事務局から議題に関する意見について書面で提出するよう依頼。)

(午後3時40分終了)